

誤った情報に惑わされない社会へ



ファクトチェック・イニシアティブ

(ご案内) メディアパートナーの募集について

2019年4月

F I J メディアパートナーとは

「誤った情報に惑わされない社会を築くため、
ファクトチェック・ガイドラインの趣旨を踏まえ、
F I J と相互に協力して、
公正なファクトチェック活動やその普及に努める
メディアその他組織」
をいうものとしします。

F I J メディアパートナーのタイプ

次のいずれかに当てはまる組織は F I J メディアパートナーに登録することができます。

- (1) 自ら編集責任をもって、ファクトチェック記事を発表する意思・能力を有しているメディア**
- (2) 自らファクトチェック記事を発表しないが、F I J やパートナーのファクトチェック活動に協力・支援する意思・能力を有している組織**

F I J メディアパートナーになる方法

1. 所定のフォームから F I J メディアパートナーへの登録申込みがなされ、
2. F I J 理事長がふさわしいと承認し、
3. パートナーの公表やファクトチェック記事要旨の掲載等、F I J がパートナーについて情報発信する際に使用してよいロゴをご提供いただいたとき、

F I J は、公式サイト等でパートナー名を公表します。

F I J とメディアパートナーの関係性

- F I J とメディアパートナーは、法的な権利義務を伴う契約関係ではなく、**F I J パートナーであるとの宣言・相互承認による、自発的協力に基づく関係**とします。
- 将来、必要に応じて、協定・契約等を締結する可能性は排除しませんが、**今回のパートナー登録だけで、金銭負担を含め相互に権利義務が発生することはありません。**
F I J パートナーの活動に伴う費用は各自負担とします。
- F I J とパートナーは、双方の事情により、**いつでも、いずれか一方の申し入れにより円満に、協力関係を解消し、登録を解除できるもの**とします。

F I J メディアパートナーへの協力事項（１）

- ① F I J は、メディアパートナーに所属するファクトチェック実務に関わる一定数のメンバー（以下「ファクトチェック実務者」）に対し、疑義言説の情報を共有するため、**会員サロン（Facebookグループ）**、疑義言説の自動検知システム（**FactChecking Console、略称FCC**）、疑義言説データベース（**ClaimMonitor**）等を供用する予定です。
- ② F I J は、パートナーのファクトチェック実務者で情報交換する**オンライン非公開グループ**を運営し、招待する予定です。
- ③ F I J は、ファクトチェックに関連したテーマで講演等を行う**F I J セミナー**や、ファクトチェック実務やパートナー協力関係について協議する**F I J メディアパートナー会議**を開催し、招待する予定です。

F I J メディアパートナーへの協力事項（２）

④ F I J は、メディアパートナーが自らの編集責任において発表したファクトチェック記事のうちファクトチェックの国際的な規範（IFCN綱領）やF I J ファクトチェック・ガイドライン、レーティング基準に準拠し、広く一般に紹介するにふさわしいと F I J が判断したものについて、クレジットを明記の上、記事要旨を公式サイトやSNS等で紹介する予定です。

⑤ F I J が紹介する記事要旨は、原則として、F I J 事務局が所定のフォーマットで作成する予定です。**記事要旨の公表は、パートナーの確認・承諾を得て行います。**具体的な作成・確認方法については、F I J とパートナーの個別協議により取り決めることも想定しています。

ご質問・ご相談・ご要望などはご遠慮なく…

お問い合わせフォームより、ご連絡ください。

 **FactCheck Initiative Japan**